

新函館新聞

HAKODATE SHIMBUN

2015年(平成27年) 11月3日(火曜日)

発行所/函館新聞社

〒041-8540 函館市潮町1丁目17番8号

編集局 函0138-43-2121 函0138-43-3131

広告局 函0138-40-5151 函0138-40-6161

販売事業局 函0138-40-4141 函0138-40-7741

総務局 函0138-40-7171 函0138-40-7781

◇東京支社 函03-3545-1313 函03-3544-1368

◇札幌支社 函011-219-2727 函011-219-2771

◇江差支局 函0139-52-1122 函0139-52-1313

【ハコラク】がウェブで読める!

ハコラク WEB

 <http://hako-raku.jp>

主なニュース

「慰安婦」協議継続で一致
3年半ぶり日韓首脳会談

世界体操、内村 鉄棒「金」

地域安全込めたサポテン
西署がプレゼント

秋の叙勲 道南19人が受章

◇小説 13面 ◇おくやみ 15面

市内初の就労訓練事業者

「シゴトシンク」認定

函館市は2日、NPO法人「シゴトシンク北海道」(五稜郭町7、清野 伸亮理事長)を市内初の生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業者に認定した。同法人が地域企業の協力を得て、就労困難者らにいわゆる「中間的就労」の機会を提供。生活リズムの改善や、働く意欲の喚起につなげる。

(今井正一)

生活困窮者に「中間的就労」

同法人は障害者の就労移行支援事業所「シゴトマツ」(市内山の手3)をはじめ、児童自立援助ホームなどを運営。同法の施行以前から、対象を障害者に限定せず、生活保護からの自立を目指す人や精神疾患を抱える人など、障害者手帳はなくても、いざさまざまな課題を抱えている人々にも就労支援の機会を提供。事業スタート後の約2年間で、支援を受けた利用者6人の自立につながった。

就労支援事業では、地域の協力企業から自動車の部品洗浄、リサイクル家電製品の分解、共同住宅の清掃、水産加工作業といった

仕事を受注。利用者の状況に合わせて働く時間や作業内容を決め、企業から法人が得た収入は実働時間に応じた対価として分配している。清野理事長は「福祉就労に対する地域の企業の理解は進んできている」と話す。

認定事業者には補助金などの財政措置はないが、同法人は、これまで同様に直接雇用を伴わない「非雇用型」の事業を展開。下斗米貴行専務理事は「生活のリズムを身につけたり、働く意欲を養うことへのきっかけ

づくり。1人でも多く、社会の中で自立できるように支援したい」とする。

市福祉事務所生活支援第1課によると、本年度開設した生活困窮者自立支援のための相談窓口には、9月末までに147件の相談が寄せられた。相談支援員が相談者と支援プランを検討する際に就労訓練が必要な場合は、同法人の事業を支援内容に組み込み、相互に連携して進めていく。

定せず、生活保護からの自立を目指す人や精神疾患を抱える人など、障害者手帳はなくても、いざさまざまな課題を抱えている人々にも就労支援の機会を提供。事業スタート後の約2年間で、支援を受けた利用者6人の自立につながった。